事務局
基本方針

事務局長　内田　恵太

鳥栖青年会議所は現在の会員数が２０名以下と１０年前と比較すると約３分の１の人数と減少傾向になっており、メンバー一人ひとりの役割がより重要となる中で、これまで以上に積極的に事業展開を行える組織力の向上が課題となっています。我々は明るい豊かな社会の実現に向けてメンバーの増員はもちろん、メンバー一人ひとりの資質向上や団結力、そして積極的にＪＣ活動・運動に取り組むことができる環境や意識の醸成が必要です。

まずは、地域に影響を与える団体となるため、メンバーが総会・例会を通じてお互いにつながる大切さを再確認することで、意思疎通がとれた実行力のある組織へと発展させます。そして、青年会議所が行う事業の目標達成のため、各会議を今の時代や環境にあわせた効率的な議論の場を作ることで、メンバーの活発な活動の時間に繋げます。さらに、一般社団法人として組織を健全で柔軟な運営をするため、収支予算の立案、管理、決算を円滑に実行することで、ＪＣ運動のより幅広い事業展開に順応します。また、鳥栖青年会議所の組織力向上へと繋げるために、様々な経験ができる各種大会への参加を促すことで、メンバー一人ひとりのＪＣ活動の意欲を高めます。そして、運動を継続し鳥栖をより良く発展するために、会員減少という状況を理解し、現役ンメンバーだけではなく経験豊富なＯＢの助力を得ながら青年会議所の魅力や経験、運動への理解を得ることで、持続可能な会員拡大へと繋げていきます。さらに、地域住民へ鳥栖青年会議所が親しみやすい団体となるために、ＳＮＳ等を用いて継続的な広報を行い、ＪＣ運動への賛同・参画を図ります。

地域のリーダーとしてメンバーそれぞれが新たな仲間とともに意識を高め合い、青年会議所の基本理念のもと意欲的に取り組むことができるＪＡＹＣＥＥとなり、我々が暮らす鳥栖という地域や日本に誇りをもち、魅力を伝播し続け次世代に誇れる組織を創造します。

＜事業計画＞

１．組織力増強のための総会・例会の実施
２．目的達成に向けた理事会・執行部会の実施
３．予算の立案、決算
４．日本青年会議所の窓口業務
５．各種大会、事業等の案内
６．各種大会、事業等の参加促進
７．広報、SNS、ホームページ等の管理
８．持続可能な会員拡大の推進（全員）